

東京都知事に小金井市民の考えを伝える署名にご協力ください。

「住まい」と「はけ・野川の自然」をこわす 「都市計画道路」はいらない!

「小金井3・4・1号線」と「小金井3・4・11号線」の見直しを求めます



この子のためにも守りたい。

この地域には貴重な自然環境、景観、文化が残っています。東京都からは「景観とみどりを保全すべき区域」、国からは「自然再生事業地」に指定されています。こどもたちに引き継ぐべき小金井の貴重な財産をこわすことは許されません。

「都市計画道路が決定された」とされる1962年とは違い、今では多くの住宅が立ち並んでいます。そこには日々の暮らしがあります。市民生活を破壊し、大きな影響をあたえる道路計画が、十分な説明もなく決定されました。「寝耳に水」の計画には納得できません。



どう考えてもおかしらうが？

ぼくたちも考えよう!



多くの小学校・中学校生徒が毎日、幅広い車道を横断して学校に通うことになります。幼稚園・保育園に近い道路計画により、児童や保護者へ不安が広がります。お年寄りへの影響も心配です。

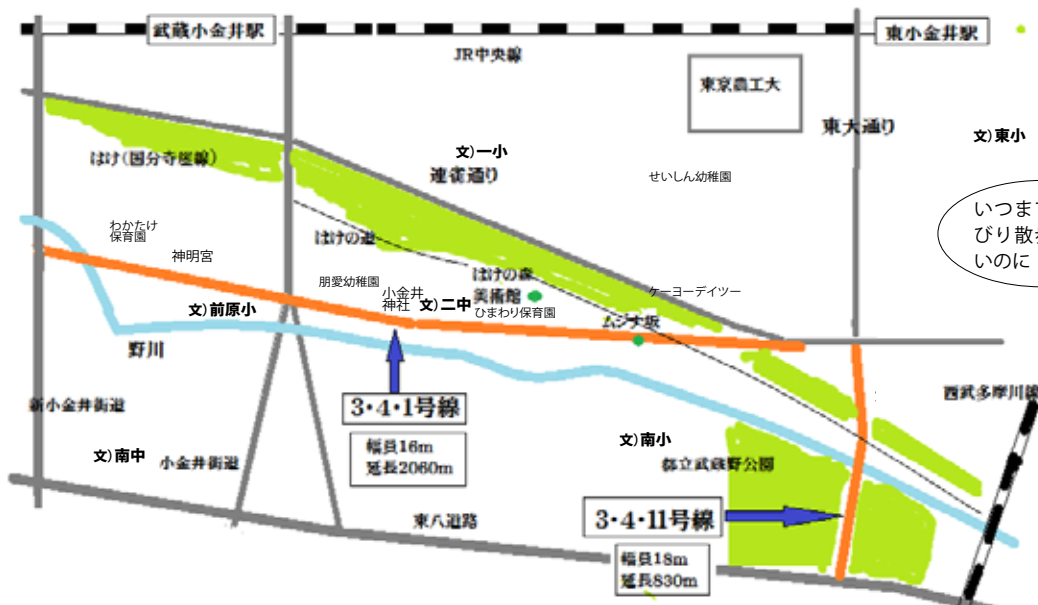
2路線によって貫井南2丁目、前原3丁目、中町1丁目、中町4丁目が南北に、東町5丁目が東西に分断されます。これまで築き上げられてきた市民活動や地域の絆が破壊されます。

道路をわたるのが大儀じゃ!



災害時には地域の助け合いが大切です。道路で町を分断することは貴重な防災力を弱めます。ほかの地域にとってもこの2路線の防災道路としての役割は期待できません。

防災には道路のほかに大切なことがたくさんあると聞いたよ。



いつまでものんびり散歩をしたいのに!ワン!



署名欄は裏面にあります。

● 2016年3月30日公表の「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」では、1962年に決定した2路線(小金井3・4・1号線/小金井3・4・11号線)を今後10年以内に優先的に整備するとしました。**決定に先立ち小金井市議会は、計画の見直しを求める意見書を可決し、市民からの反対陳情も採択されました。都のパブリック・コメントでも、小金井2路線については半数の2000件を超え、96.5%が廃止・見直しを求めました。**これほど明確な小金井市民の意思を無視した東京都の決定は、民主主義、住民自治をないがしろにするものです。この計画決定は見直すしかありません!

＜東京都知事殿＞

“住環境と貴重なはけの自然”をこわす都市計画道路 「小金井3・4・1号線」「小金井3・4・11号線外」 の見直しを求める要請書

東京都は、はけ（国分寺崖線）の自然と住環境を守る立場で、以下の項目を実行して、都市計画道路「小金井3・4・1号線」と「小金井3・4・11号線外」の見直しをするよう要請します。

1. 何故この二つの路線が優先整備路線の計画に入ったのか、住民が納得できる理由を明確に示すこと。
2. この都市計画道路は昭和37年に決定された計画で、当時と現在では社会経済状況（住環境）が大きく変わっています。住民の合意が得られない2路線の事業化を見直すこと。
3. “貴重なはけの自然と住環境”を破壊してまで16m、18m道路の必要性はありません。既存道路の改良・再生を優先すること。
4. 災害に強いまちづくりのためには、住宅の耐震補強や耐火構造への支援を優先すること。

名 前	住 所

＜注意＞住所は「〒」を使わず番地までお書きください。国籍、年齢は問いません。個人情報は会で適切に管理し、署名提出以外の目的には使用しません。

署名呼びかけ団体：「都市計画道路を考える小金井市民の会」（※）

共同代表：川島昭彦（東町）、春原真子（東町）、金山乃婦子（中町）、今中京平（前原町）

連絡先（事務局）：阿部達／〒184-0011 東京都小金井市東町3-3-20 TEL 090-7847-3968

※2016年3月13日に小金井市民有志が集まり結成しました。立場を超えて小金井の都市計画道路を考える市民の会として活動しています。

署名取扱者	
-------	--